



戦国大名 今川義元の「むごい教育」 現代の子育てでは？

令和3年もスタート早々「緊急事態宣言」が再発令されるなど、波乱のスタートとなりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、昨年同様南小学校の教育に御理解と御協力をお願いいたします。

さて、話は変わりますが、NHK大河ドラマでは戦国時代の「麒麟がくる」を取り上げています。大河ドラマではよく戦国時代が取り上げられますが、そこには様々な教えがあるからかもしれません。皆さんも少なからず御家庭や職場で話題に出ることあるのではないのでしょうか。実は戦国時代の大名や小領主たちも現代同様子育てには苦勞していたそうです。自分の子だけでなく、人質に取った子の教育もしかりです。今回は、今川義元の「むごい教育」について触れてみたいと思います。

戦国時代、駿河国の今川義元は、竹千代（後の徳川家康）を人質にとりました。義元は家来



に対し、「竹千代には、むごい教育をせよ。」と命じたのです。義元のを知らない家来は、竹千代に粗末な食事を与え、ほとんど休みなしで武術を教え込む生活をさせたのです。これを聞いた義元は大変怒り、このように言ったのです。「人質の竹千代には朝から晩まで、海の幸や山の幸

あふれる贅沢な御馳走を好きなだけ与えてやれ。寝たいと言ったらいつでもいくらでも寝かせてやれ。夏は暑くないように、冬は寒くないようにしてやれ。学問が嫌だと言うならやらせるな。何事も、好き勝手にさせたらよい。」最後に、今川義元はこう言ったのです。「そのようにすれば、たいていの人間はだめになるから。」(この逸話は、資料・出典によって多少異なります。)

義元は、竹千代をだめな領主（当時の松平氏）に育てあげ、今川に逆らう気概をなくし今川家の安泰を考えたのです。

「むごい教育」を反面教師とするならば、私たちは子供たちにどのような教育をしなければならぬのでしょうか。

- ・贅沢をさせない
- ・辛抱させる（辛いことや苦しいことでも我慢させる）
- ・自分の思い通りにならないこともあることを経験させる
- ・勉強は嫌いでもやらなければならないことを教える
- ・当たり前なのに感謝する心を育てる（人の世話になっていることに気付かせる）

これを読んでいる皆さんは、御自分のお子さんにどんな教育をしようと思いますか。私も一人の父親として、我が子に「むごい教育」に似たことをしているのではないかと考えることがあります。物を買って与えすぎているかな、ゲームをやらせすぎているかな、我慢させて頑張

らせることはできているかな…。物が豊富で何でも手に入る現代、車社会が進んで自分で歩かなくなった現代、楽しい遊びがたくさんある現代、余程意識しないと知らない間に「むごい教育」をしているのかもしれない。

さて、竹千代は、臨濟寺（静岡市）の太原雪斎（たいげん せっさい）にその才能を認められ、義元の狙いとは異なり、きちんとした教育を施されたと言われ



ています（諸説あり）。雪斎は（上の写真は臨濟寺です）僧であると同時に今川家の軍師でもある優秀な人でした。彼が亡くなった後、桶狭間の戦いを契機に今川氏は滅亡の道を歩んでいきま



す。竹千代は、皆さん御存知のとおり、織田家・今川家と人質生活をし、苦勞を重ねた結果、最後には天下人になっています。

学校再開～夢をかなえる～

冬休みが明け、子供たちが元気に登校してきました。やはり子供たちの声が聞こえて命が吹き込まれた学校が一番です。初日の冬休み明け集会はいつも通り（もうこういう表現ができるようになってしまいました。）



ZOOM を使って行いました。校長から子供たちには、ドラえもん の秘密道具「タケコプター」や「どこでもドア」を例にとり、無理だとか、漫画の世界だと思っていることでもそれに近いことが実現している（ドローン、リニアモーターカー、スマホ、液晶テレビ等）という話を通して、「何事も最初から無理だとあきらめないで、どうすればできるか考えよう。そして夢に向かって努力しよう。」という話をしました。南小学校の教育目標は

「ともに夢をかなえる子」です。大きな理想に向かって目を輝かせる子供であって欲しいと思います。しかし、実際には子供たちが今現在ある職業に就く可能性はかなり低いと考えられます。米デューク大学の研究者であるキャシー・デビッドソン氏が、2011年8月のニューヨークタイムズ紙インタビューで語った言葉、「2011年度にアメリカの小学校に入学した子どもたちの65%は、大学卒業時に今は存在していない職業に就くだろう。」は有名な話です。御存知の方も多いのではないでしょうか。もう10年も前の話ですから、今の小学生はもっと高い確率で今は存在していない職業に就くかもしれません。前述のドローン等は、以前は無かったものだから当然それにまつわる職業も存在しませんでした。「YouTuber」「スマホアプリエンジニア」も以前はなかった職業です。古い話ですが、ガソリンスタンド、自動車生産・修理等と同じです。だからこそ子供たちには予測困難な世の中を生きていくために、課題発見・課題解決をしていく力を身に付けさせることが大切になります。

G I G A スクール その 2

学校日より「ちから山No.8」で、南小学校は令和3～4年度に三島市教育委員会の研究指定を受けるとお知らせしました。



「GIGA スクール構想」とは一体どのような構想なのでしょう

うか。また「Society 5.0」とはどんな社会なのでしょう。今回は基本の基本だけ紹介します。



pixta.jp - 20060269

G I G A とは、

「Global and Innovation Gateway for All.」の頭文字のことです。

また、文科省は、「G I G A スクール構想の実現へ」というリーフレットの中で「1人1台端末は令和の学びの『スタンダード』」と掲げており、G I G A スクール構想について

- 1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境を実現する
- これまでの我が国の教育実践と最先端のベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出すとうたっています。三島市では、4年間で整備するはずだった1人1台端末を、本年度のうちに前倒して整備することにしました。（イラストと異なり、キーボード付きの端末が配られる予定です。）南小学校では、できるだけ早く構想を立て、研修を進め、子供たちの教育に活かしていきたいと考えています。